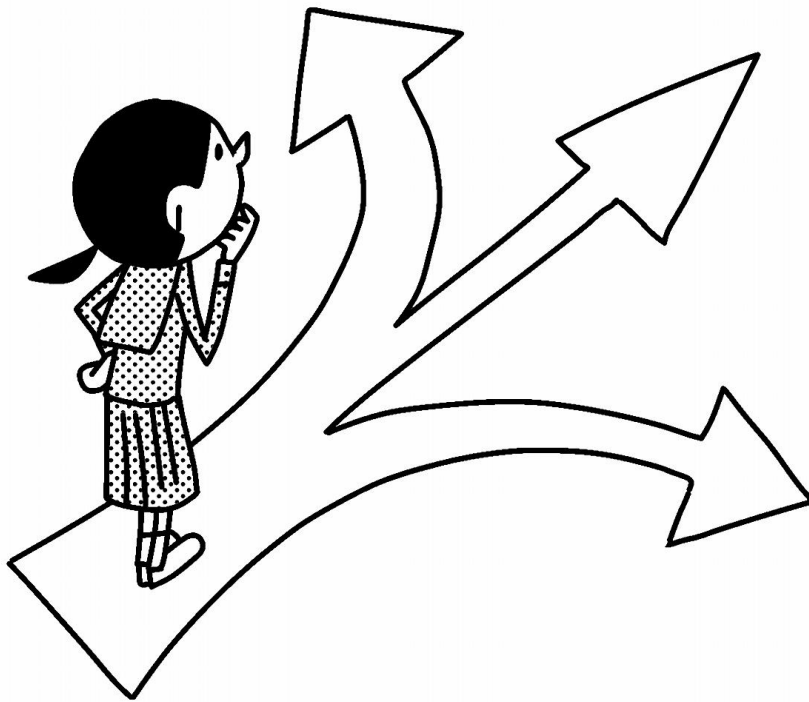


令和7年度

第2回進路説明会



江戸川区立葛西第二中学校

3年	組	番
氏名		

——— 目 次 ———

1. 進路の決定に向けて	1
2. 都立入試について	2
A 推薦入試	
B 学力検査に基づく選抜（第一次募集）	
C 学力検査に基づく選抜（第二次募集）	
D チャレンジスクール入学者選抜	
E 定時制課程単位制入学者選抜	
F 通信制課程入学者選抜	
G その他	
H インターネット出願からの流れ	
I スピーキングテストの結果活用	
参考 東京都産業技術高等専門学校	
3. 私立入試について	14
A 入試の種類	
B 推薦・併願優遇の流れ	
C 注意点	
D 私立高校の学費負担軽減	
4. 本校の推薦受験基準（再掲）	16
5. 英語スピーキングテストについて	17

1. 進路の決定に向けて

いよいよ、進路について、自分自身で決定する時期になってきました。義務教育終了後の人生は、保護者でも先生でもなく、自分で切り拓いていくものです。そして、その第一歩が進路選択です。3年生にとっては、今までに経験したことのない不安や迷いを感じることもあるかもしれません。それは今皆さんの周りにいる友達もきっと同じです。受験は団体戦です。苦しいときは仲間と支え合いながら、最後まで共に頑張りましょう。

(1) 本当に自分が望む進路か考えよう

中途半端な気持ちで高校を選んでしまい、高校入学後に後悔している人が少なからずいます。「規則が厳しい」「学力(勉強)がついていけない」「校風が自分に合わなかった」等、理由は人によって様々です。「保護者や塾が良いと言っていた学校だから」「友達が行くから」「このくらいの学力なら入れるから」という気持ちだけで学校を決めないようにしましょう。大切なことは、自分の考えや意思を保護者にしっかりと伝え、家族で相談しながら進路を決めていくことです。

(2) 雰囲気確かめよう

パンフレットやホームページなどだけで決めるのではなく、実際に志望校に足を運び、雰囲気確かめてから決めることが大切です。学校説明会や体験入学に積極的に参加し、自分がその学校に通う姿をイメージしましょう。

(3) 三者面談の前に確認を

三者面談前にしっかりと確認をしておき、面談でスムーズに答えられるようにしておきましょう。また、1つでもチェックが入らない項目がある場合は、早急に行動しましょう。

- ☐ 進路希望調査に記入した学校の説明会等に参加している。もしくはその予定がある。
- ☐ 第一志望が不合格だった場合の手立てを考えている。(併願優遇、都立後期・二次募集等)
- ☐ 私立高校の場合、単願・併願の出願基準や加点項目を調べている。
- ☐ 都立高校が第一志望の場合、推薦入試の受検を希望するかどうかを決めている。

2. 都立入試について 参照:「令和8年度 東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」

※国際バカロレアコース、海外帰国生等は一部異なります。

A 推薦入試

(1) 応募資格

次の①～③までの全てに該当し、志願する都立高校を第1志望とする者。

- ①令和7年12月31日現在、都内に所在する中学校に在籍し、令和8年3月に卒業する見込みの者。
- ②一般推薦又は特別推薦に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた者。
- ③令和7年12月31日現在、都内に住所を有し、かつ、それ以降も引き続き都内から通学することが確実な者。

(2) 種類

【一般推薦】

基礎的な学力を前提に、思考力・判断力・表現力等の課題を解決するための力やコミュニケーション能力など、これからの社会で必要となる力を評価し、選抜する入試。

【特別推薦（文化・スポーツ等特別推薦）】

各都立高校の個性化・特色化を推進するため、文化・スポーツ等で卓越した能力を持つ生徒を選抜する入試。高校によって、募集する内容（種目等）や基準、選抜内容（調査書や実技試験の配点など）は異なる。

※同じ高校であれば、一般推薦にも出願することができる。この場合、2回分の検定料を納める。

【特別推薦（理数）】

科学技術の根底にある理数系分野の素養を前提に、探究の過程を通して、課題を解決する力や、他者の考えから自分の考えを深めるとともに、新しい価値を生み出す創造性など、変化し続ける社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する入試。

(3) 選抜日程

事 項	日 時
出願期間	<ネット入力> 令和7年12月19日（金）～令和8年1月16日（金）午後5:00まで ※ <u>各家庭で志願者が</u> 、この期間にインターネット出願をする <書類提出> 令和8年1月9日（金）～16日（金）まで（必着） ※中学校が、必要な書類を都立高校へ簡易書留で郵送
検査日	令和8年1月26日（月）、27日（火）
合格発表日	令和8年2月2日（月）Web→午前8:30／掲示→午前9:30
合格者の入学手続き	令和8年2月2日（月）午前9:30～午後3:30 3日（火）午前9:00～正午

(4) 必要な書類

【一般推薦】【特別推薦（文化・スポーツ等特別推薦）】

◇推薦書 … 中学校が用意・作成

◇入学願書 … 各家庭で志願者が出願サイトにて情報を入力し登録する。その後、中学校が承認。

◇調査書 … 中学校が用意・作成

◇自己PRカード … 中学校が用紙を用意 → 志願者が記入（電子ファイル可）

※自己PRカードは点数化されず、面接の資料となる。

◇入学考査料 … 一般推薦・特別推薦ともに考査料は 2,200 円。以下の①または②の方法で支払う。

①出願サイト上での決済。

②所定の納付書(中学校が用意)による納付。指定の納付場所で納付し、
領収書の画像を出願サイトにてアップロードする。

【特別推薦（理数）】

上記5点は同様。理数推薦のみ以下が必要。

◇科学分野等の研究に関するレポート（A4判2枚以内、様式任意） … 志願者が作成

(5) 選考方法 各学校が設定する検査の各点数を総合的に判断する

【一般推薦】

調査書 + 個人面接 + 集団討論 + 小論文または作文、実技検査などの検査

※集団討論は必要と判断した高校のみ

【特別推薦（文化・スポーツ等特別推薦）】

調査書 + 個人面接または集団面接 + 実技検査 + その他の検査

※その他の検査の内容については各高校が定める

【特別推薦（理数）】

調査書 + 個人面接 + レポートについての口頭試問 + 小論文

調査書については、「各教科の観点別学習状況の評価（A・B・C／27 観点）」、
または「評定（5・4・3・2・1／9 教科）」のどちらか一方が調査書点として点数化されます。
各学校によって異なり、詳しくは、11月に配布される「東京都立高等学校募集案内」で確認できます。

(6) その他

出願は1校1コース又は1科(1分野)に限り可能。志願変更はできない。ただし、同一の都立高校内にある同一の学科内に2科(2分野)以上ある場合は、第2志望として他の1科(1分野)に限り指定することができる。

<例>第1志望を深川高校の外国語コースとした場合、普通科を第2志望に指定することはできない。

(1) 選拔日程

(2) 必要な書類

◇スピーキングテスト個人レポート…都立高校提出用の原本

(3) 選考方法

- ①「学力検査点」+「調査書点」+「スピーキングテスト」=「総合得点 1020点満点」が基本だが、
「面接、作文、実技」などを加えて「総合成績」で判断する学校もある。
- ②「学力検査点」と「調査書点」の比率は、全日制は7:3（美術、体育学科のみ6:4）、
定時制は7:3または6:4のどちらか。
- ③学力検査は国語・数学・英語・社会・理科の5教科。（一部の高校で例外あり）
一部の自校作成校をのぞいて共通問題で実施され、記述式以外の問題はマークシート方式で行われる。

(4) 志願の変更

志願者は、入学願書提出後、別表3-1の○を付した変更について、1回に限り行うことができる。

なお、同一の都立高校内に普通科とコース、農業科と家庭科等、複数の学科がある場合は、それぞれ別の学科として扱うため、一方に出願後、他方へ志願変更をすることができる。ただし、入学願書の返却を受けた都立高校の同一のコース及び科（分野）に再提出することはできない。また、同一の都立高校内にある同一学科内の科（分野）相互間の志望順位の変更もできない。

志願変更をする者は、志願変更願を、在学している中学校長の確認を経て、出願した都立高校長に提出し、出願に要した書類及び調査書等の返却を受ける。

なお、志願変更願を提出する際には、生徒手帳や身分証明書など、本人確認できるものを提示すること。ただし、保護者が志願変更願を提出する場合は、保護者の本人確認ができるもの及び志願者と保護者との関係を証明するもの（住民票の写しなど）を提示すること。

別表3-1（第一次募集・分割前期募集）

再提出 取下げ			全 日 制	定 時 制		
				定 時 制 単 位 制		定 時 制 単 位 制 以 外
				チャレンジスクール (注1)、 八王子拓真高校 (チャレンジ枠) 及びグループA (注2)	グ ル ー プ B (注 3)	
全 日 制			○	×	×	×
定 時 制	定 時 制 単 位 制	チャレンジスクール(注1)、 八王子拓真高校(チャレンジ枠) 及びグループA(注2)	○	○	×	×
		グ ル ー プ B (注 3)	×	×	×	×
		定 時 制 単 位 制 以 外	×	×	×	×

C 学力検査に基づく選抜（第二次募集）

第一次募集のあと、入学手続き者が募集定員に満たない都立高校が二次募集を行う。

第二次募集を行う都立高校は、事前にわからない。また、とても高倍率になるので、志願変更も含めて情報収集が大切になる。併願校がなく第一次募集に不合格となった場合は、早めに担任と面談をする必要がある。

(1) 選抜日程

①全日制第二次募集

事 項		日 時
出願期間		令和8年3月 5日（木） 午前9:00～午後3:00
志願変更	取下げ	令和8年3月 6日（金） 午前9:00～午後3:00
	再提出	令和8年3月 9日（月） 午前9:00～正午
学力検査および面談		令和8年3月10日（火） 午前8:30集合
面接および実技検査等		令和8年3月10日（火）以後、各高校が定める日時
合格発表日		令和8年3月13日（金）Web→午前8:30／掲示→正午
合格者の入学手続き		令和8年3月13日（金）正午～午後3:00 16日（月）午前9:00～正午

②定時制第二次募集

事 項		日 時
出願期間		令和8年3月23日（月） 午後3:00～午後7:00
学力検査等		令和8年3月26日（木） 各高校が定める時間
合格発表日		令和8年3月27日（金） Web→午前8:30／掲示→午後3:00
合格者の入学手続き		令和8年3月27日（金） 午後3:00～午後7:00 30日（月） 午後3:00～午後7:00

(2) 必要な書類

B(2)を準用する。インターネット出願は行わないため、出願に要する書類等の提出は全て紙で行い、入学考査料は所定の納付書により納付書裏面に記載の納付場所で納付し、入学願書の裏面に貼り付けること。

(3) 選考方法

- ①全日制第二次募集 国語・数学・英語の3教科 + その他の検査
- ②定時制第二次募集 5教科のうち、高校の定める3教科 + 面接

D チャレンジスクール入学者選抜

六本木高校、大江戸高校、桐ヶ丘高校の入学者選抜について。

(1) 選抜日程

① 第一次募集

事 項		日 時
出願期間		<ネット入力> 令和7年12月19日(金)～令和8年2月5日(木)午後5:00 ※各家庭で志願者が、この期間にインターネット出願をする <書類提出> 令和8年1月30日(金)～2月5日(木)まで(必着) ※中学校が、必要な書類を都立高校へ簡易書留で郵送
志願変更	取下げ	令和8年2月12日(木)午前9:00～午後3:00
※全日制のみ	再提出	令和8年2月13日(金)午前9:00～正午
検査		令和8年2月21日(土) 各高校が定める時刻
面接		令和8年2月21日(土)以後、各高校が定める日時
合格発表日		令和8年3月2日(月) Web→午前8:30／掲示→午前9:30
合格者の入学手続き		令和8年3月2日(月)午前9:30～午後3:30 3日(火)午前9:00～正午

② 第二次募集

事 項		日 時
出願期間		令和8年3月 5日(木) 午前9:00～午後3:00
志願変更	取下げ	令和8年3月 6日(金) 午前9:00～午後3:00
	再提出	令和8年3月 9日(月) 午前9:00～正午
検査		令和8年3月10日(火) 各高校が定める日時
合格発表日		令和8年3月13日(金) Web→午前8:30／掲示→正午
合格者の入学手続き		令和8年3月13日(金)正午～午後3:00 16日(月)午前9:00～正午

(2) 必要な書類

- ◇入学願書 … 各家庭で志願者が出願サイトにて情報を入力し登録する。その後、中学校が承認。
- ◇志願申告書 … 各学校所定の志願申告書を作成する。
- ◇入学考査料 … 950円。以下の①または②の方法で支払う。
 - ①出願サイト上での決済。
 - ②所定の納付書(中学校で用意)による納付。指定の納付場所で納付し、領収書の画像を出願サイトにてアップロードする。

(3) 選考方法

面接及び作文

E 定時制課程単位制入学者選抜

一橋高校、新宿山吹高校、浅草高校、六郷工科高校、荻窪高校、飛鳥高校、板橋有徳高校、八王子拓真高校（一般枠）、砂川高校、青梅総合高校及び東久留米総合高校の入学者選抜について。

(1) 日程

① 推薦に基づく選抜（新宿山吹 情報科）

事 項	日 時
出願期間	<ネット入力> 令和7年12月19日（金）～令和8年1月16日（金）午後5:00まで ※各家庭で志願者が、この期間にインターネット出願をする <書類提出> 令和8年1月9日（金）～16日（金）まで（必着） ※中学校が、必要な書類を都立高校へ簡易書留で郵送
検査日	令和8年1月26日（月） 午前8:30集合
合格発表日	令和8年2月2日（月）Web→午前8:30／掲示→午前9:30
合格者の入学手続き	令和8年2月2日（月）午前9:30～午後3:30 令和8年2月3日（火）午前9:00～正午

② 第一次募集・分割前期募集

事 項	日 時
出願期間	<ネット入力> 令和7年12月19日（金）～令和8年2月5日（木）午後5:00 ※各家庭で志願者が、この期間にインターネット出願をする <書類提出> 令和8年1月30日（金）～2月5日（木）まで（必着） ※中学校が、必要な書類を都立高校へ簡易書留で郵送
志願変更 ※全日制のみ	取下げ 令和8年2月12日（木）午前9:00～午後3:00 再提出 令和8年2月13日（金）午前9:00～正午
検査	令和8年2月21日（土） 午前8:30集合
面接	令和8年2月21日（土）以後、各高校が定める日時
合格発表日（一橋・新宿山吹・浅草）	令和8年3月2日（月） Web→午前8:30／掲示→午前9:30
合格者の 入学手続き	一橋・浅草 令和8年3月2日（月）午前9:30～午後3:30 3日（火）午前9:00～正午 新宿山吹 令和8年3月2日（月）午前9:30～午後8:00 3日（火）午前9:00～午後5:00

③分割後期募集（一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校（一般枠）及び砂川高校のみ）

事 項		日 時
出願期間		令和8年3月 5日（木） 午前9:00～午後3:00
志願変更	取下げ	令和8年3月 6日（金） 午前9:00～午後3:00
	再提出	令和8年3月 9日（月） 午前9:00～正午
検査		令和8年3月10日（火） 午前8:30集合
面接		令和8年3月10日（火）以降、各高校が定める日時
合格発表日		令和8年3月13日（金）Web→午前8:30／掲示→正午
合格者の入学手続き		令和8年3月13日（金）正午～午後3:00 16日（月）午前9:00～正午

（2）必要な書類

- ①推薦に基づく選抜（新宿山吹 情報科） A(4)【一般推薦】を準用し、入学検査料は950円とする。
- ②第一次募集・分割前期募集 B(2)を準用し、入学検査料は950円とする。
- ③分割後期募集 B(2)を準用する。インターネット出願は行わないため、出願に要する書類等の提出は全て紙で行い、入学検査料は所定の納付書により納付書裏面に記載の納付場所で納付し、入学願書の裏面に貼り付けること。

（3）選考方法

- ①推薦に基づく選抜（新宿山吹 情報科） 個人面接及び作文
- ②第一次募集・分割前期募集 5教科のうち、高校の定める3教科 + 面接
- ③分割後期募集 国語・数学・英語の3教科 + 面接

F 通信制課程入学者選抜

(1) 日程(前期選抜)

事 項	日 時
出願期間	<ネット入力> 令和7年12月19日(金)～令和8年2月5日(木)午後5:00 ※<u>各家庭で志願者が</u>、この期間にインターネット出願をする <書類提出> 令和8年1月30日(金)～2月5日(木)まで(必着) ※中学校が、必要な書類を都立高校へ簡易書留で郵送
検 査	令和8年2月22日(日) 新宿山吹 午前8:30集合 一橋 午前9:00集合
合格発表日	令和8年3月2日(月) Web→午前8:30／掲示→午前9:30
合格者の入学手続き	令和8年3月2日(月) 午前9:30～午後3:30 3日(火) 午前9:00～正午

(2) 必要な書類

- ◇入学願書 … 各家庭で志願者が出願サイトにて情報を入力し登録する。その後、中学校が承認。
- ◇入学考査料 … 全日制は950円。以下の①または②の方法で支払う。
- ①出願サイト上での決済。
- ②所定の納付書(中学校で用意)による納付。指定の納付場所で納付し、
領収書の画像を出願サイトにてアップロードする。
- ◇調査書 … 中学校が用意・作成
- ◇自己PRカード … 中学校が用紙を用意 → 志願者が記入(電子ファイル可)
- ◇スピーキングテスト個人レポート … 都立高校提出用の原本

(3) 選考方法

<新宿山吹>

国語、数学及び外国語（英語）を総合して、70分間

<一橋>

国語、数学及び外国語（英語）を総合して、60分間

G その他

(1) 選抜方法についての補足

学力検査問題自校作成	国数英は自校で作成し、社理は都立高校共通問題で実施。 (日比谷、戸山、青山、西、新宿、墨田川など ※国際高校は英のみ)
エンカレッジスクール	学力検査を実施せず、面接、小論文または作文および実技検査を実施。 (足立東、蒲田、中野工科、練馬工科、東村山、秋留台)
チャレンジスクール	学力検査を実施せず、面接および作文を実施する。調査書の提出なし。 (六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋)

(2) 追検査

第一次募集において、インフルエンザ等の学校感染症に罹患した者、およびやむを得ない理由で受検することができなかった者に対して、志願した都立高校の受検機会を確保するため、追検査を実施する。

◇対象校 … 第一次募集実施校 ※分割募集実施校においては、追検査は実施しない。

◇実施日程 … 分割後期募集・全日制第二次募集と同日程で実施。

※追検査に出願した者は、分割後期募集・全日制第二次募集に出願できない。

◇出願方法・手続 … 第一次募集において、第一志望とした科(分野)または部にのみ出願できる。
志願変更はできない。

◇学力検査等の実施 … 国数英の学力検査、またはその他の検査(面接等、各高校が定める)

◇諸注意 … 追検査は、措置の申請をした者のみが受検できる。出願の際に、所定の入学願書のほか、医療機関の証明書又は中学校長が出席停止の措置を行ったことについて証明する書類を提出する。

(3) 本人得点の開示及び学力検査における答案の開示等

受検者または保護者は、学力検査等得点表および答案の開示を、受検した都立高校長に対して請求することができる。(受検票や身分証明書など、本人確認できるものが必要)

◇受付期間 … 合格者：5月1日～8月31日

不合格者：第一次募集・分割前期募集 3月4日～8月31日

不合格者：分割後期募集・第二次募集 3月17日～8月31日

(4) 合格手続き

期間内に必ず手続きを行ってください。手続きを行わないと合格を放棄したものと見なされます。

①入学手続期間内に、入学確約書を提出する。

②所定の納付書により、納付期間内(合格発表日の翌日から起算して5日以内)に入学料(全日制は 5,650 円
定時制は 2,100 円)を納付する。

※合格した場合、その後の都立高校入学者選抜は一切受けられません。

H インターネット出願からの流れ

- ①出願サイトで必要なアカウントを取得（昨年は12月20日～）
- ②出願サイトに情報（志望学科、住所、氏名等）を入力、顔写真の登録 → 中学校に確認を依頼
- ③中学校で入力内容の承認
- ④入学考査料の納付（出願サイトにて決済または、領収書の画像を添付）
- ⑤出願申込完了
- ⑥自己PRカード等、郵送書類を中学校へ提出（推薦の場合は必ずあり、一般はないこともある）
- ⑦中学校から高校へ郵送
- ⑧出願サイトで受検票のダウンロード、発行
- ⑨出願完了

※合格発表は出願サイト上または、校内掲示で行われる。

I スピーキングテストの結果活用

- ①スピーキングテストの評価 A～F を 20 点満点に点数化し、学力検査の得点と調査書点と合算し、総合得点として活用する。
- ②活用区分：第一次募集・分割前期募集
（エンカレッジスクール、チャレンジスクール、その他英語学力調査を実施しない学校等は対象外）

スピーキングテスト結果(評価)	A	B	C	D	E	F
都立高等学校入試での活用(点数化)	20点	16点	12点	8点	4点	0点

学力検査の得点	7 : 3	調査書点	スピーキングテスト結果	
500 点		65 点		
100 点 × 5 教科	(5 教科 × 5)	+	(4 教科 × 5 × 2)	
↓		↓	↓	
700 点 (換算後)	+	300 点 (換算後)	+	20 点 = 1020 点

参考 東京都立産業技術高等専門学校

工業に関する専門的な知識の修得とともに、実践や体験を重視したものづくり教育を行う学校で5年間通う学校である。卒業後は、大学3、4年次に相当する2年間の専攻科への進学や大学への編入学も可能である。校舎は、品川キャンパスと荒川キャンパスの2か所ある。

ものづくり工学科(8コース)

品川 … 機械システム工学、AI スマート工学、電気電子エネルギー工学、情報システム工学

荒川 … 情報通信工学、ロボット工学、航空宇宙工学、医療福祉工学

●入試日程

① 推薦に基づく入試

事 項	日 時
出願期間	<ネット入力> 令和7年12月19日(金)～令和8年1月16日(金)午後5:00まで <書類提出> 令和8年1月9日(金)～16日(金)まで(必着)
検査日	令和8年1月27日(火) 午前8:30集合
合格発表日	令和8年2月2日(月) Web→午前8:30
合格者の入学手続き	令和8年2月2日(月) 午前9:30～午後3:30 3日(火) 午前9:00～正午

(2) 学力検査に基づく入試

事 項	日 時
出願期間	<ネット入力> 令和7年12月19日(金)～令和8年2月5日(木)午後5:00まで <書類提出> 令和8年1月9日(金)～2月5日(木)まで(必着)
検査日	令和8年2月13日(金) 午前8:30集合
合格発表日	令和8年2月19日(木) Web→午前8:30
合格者の入学手続き	令和8年2月19日(木) 午前9:30～午後3:30 20日(金) 午前9:00～正午

●入学考査料・入学科

入学考査料	入 学 料
12,600円	42,300円(東京都の住民) 84,600円(東京都の住民以外)

3 私立入試について

A 入試の種類

私立高校の入試は大きく3種類あります。ただし、各私立高校により選択している方法が異なります。

推薦入試	・その私立高校が<u>第一希望</u>であることが条件。 ・葛西二中の推薦基準を満たし、中学校長の推薦を受けて受験する。 ・高校側が示す基準を満たしていなければならない。 ・面接・作文・実技試験などで、一般入試より早く合否が決定する。 ・第3回三者面談までに<u>その私立高校の個別相談</u>を受ける。 ・合格が決まったら、<u>すぐに入学手続きをしなければならない</u>。
併願優遇	・他の学校を第一志望としていて、<u>第一志望が不合格だった場合に、その私立高校に入学する</u>ことを条件に、優遇措置を受けることができる制度。 ・中学校長の推薦を受けて受験する。 ・高校側が示す基準を満たしていなければならない。 ・第3回三者面談までに<u>その私立高校の個別相談</u>を受ける。
一般入試	・推薦や優遇措置を受けることなく受験する。 ・学力試験得点・面接点・調査書点等で合否が決まる。 ・試験日が重ならない限り、<u>何校でも受験することができる</u>。

※出願の前に行うこと

個別相談	<u>家庭と私立高校の間</u> で行われる相談。出願基準や加点項目について確認する。
入試相談	12月15日以降に、 <u>中学校と私立高校の間</u> で行われる先生同士の相談。受験生一人一人について「推薦」・「併願優遇」に該当するかどうかを基準にもとづいて最終確認をする。

B 推薦・併願優遇の流れ

- ①第2・3回進路希望調査にて、推薦や併願優遇の希望を記入
- ②第3回三者面談にて、推薦・併願優遇で受験を希望する学校を最終確認
- ③推薦願を提出
- ④12月15日～入試相談（これ以降は推薦の辞退、併願優遇の変更不可）
- ⑤入試相談の結果を本人または保護者に連絡
- ⑥願書等を入手し、出願準備
- ⑦出願完了

C 注意点

①私立高校の場合、出願・受験・発表・手続きの期日や内容が学校によって異なるため、各自で入念に確認しておく必要がある。各高校の入試要項をよく読んでおく。

- ☐ 日程 … 複数校を受験する場合、入試日程が重なっていないか。
入学手続きの期限は第一志望の合格発表より後か。
- ☐ 書類 … 出願書類一式を各自で入手し、学校に作成を依頼するものは担任に渡す。
 - ・願書 … 各自が記入する
 - ・調査書 … 都立様式は中学校で用意する。
指定様式は各自で用紙を入手し、担任に依頼する。
 - ・推薦書、延納願など … 各自で用紙を入手し、担任に依頼する。
- ☐ 出願方法 … 窓口持参、郵送、Webなど様々。受験料の支払い方法も各校異なる。
- ☐ 入試 … 受験会場、入試の内容、必要な持ち物は何か。
- ☐ 合格発表 … 掲示、郵送、Webなど様々。
- ☐ 入学手続き … いつまでに何をすればよいか。併願優遇の場合、延納の手続きは必要か。

②推薦、併願優遇を希望する高校の説明会等には必ず参加し、個別相談を受けておく。

③推薦や併願優遇には、成績や出欠席などの基準が設けられている。基準を満たしているか、また、加点項目がある場合その条件を満たしているか個別相談で確認しておく。

例：

コース	推薦	併願優遇	その他の条件
特進	5科19	5科20	英検準2級以上(+2) 評定に「1」「2」不可
進学	3科9 かつ 5科17	3科10 かつ 5科18	英検準2級以上(+2) 英検3級、数検3級以上、漢検3級以上で(最大+1) * い ずれか1項目 評定に「1」「2」不可

D 私立高校の学費負担軽減

東京都私学財団からの学費負担軽減に関するパンフレットは1学期中に配布済みです。各家庭でご確認ください。
制度の概要については、「東京都私学財団」で検索してください。

4. 本校の推薦受験基準（再掲）

本校の推薦受験基準

1. 推薦制度の利用について

都立、私立を問わず多くの高校が「推薦入試」を実施しています。推薦入試は通常の一般入試より合格発表が1ヵ月ほど早く、主として調査書と面接または集団討論によって合否が決定されます。（学科によっては実技試験や小論文を伴うこともあります。）

この制度を利用して受験するためには、葛西第二中学校が定める基準と、志望校が定める基準をともに満たしてはなりません。さらに職員会議において全教職員からの承認を受け、最終的に学校長の判断で推薦受験できるかどうか決定されます。度重なる遅刻や校則違反などが無く、クラスメイトや教職員と協調し、健全な学校生活を送っていることが大前提となります。志望校が示す成績の基準を満たしているだけでは推薦受験は受けられません。

2. 推薦基準について

以下に示す具体的な基準全て、もしくは(2)及び(3)に該当していることが推薦の条件です。

また、併願優遇、特別推薦についてもこの基準に準じます。

(1) 人物・学力ともに優れている

(2) 志望の動機が明確であり、適性がある

(3) 生徒の日常的な活動内容が、本校の推薦生徒として適している

① 志望校の推薦基準を満たしている生徒

② 生活面において、基本的な生活習慣が身に付き、きまりを守り、自己や全体のために努めた生徒

＊度重なる注意・指導を受けたにもかかわらず、改善がみられない生徒は推薦できません。

＊当番活動などがきちんとできない生徒も推薦できません。

③ 学習面において常に努力している生徒

＊チャイム着席や授業態度について指導を受けたにもかかわらず改善されていない生徒、宿題などの未提出物が多くある生徒は推薦できません。

④ 基本的な生活習慣が身に付いており欠席、遅刻が少ない生徒

＊怠学等を含む欠席、遅刻に対して指導を受けたにもかかわらず改善が見られない生徒は推薦できません。

⑤ 法に触れる行為（万引き、飲酒、喫煙、バイク、傷害など）で指導を受けたことのない生徒

＊過去に問題行動があっても十分反省し、現在は努力していると認められる生徒については、本人の将来性に期待し、推薦した方が教育的に良いと判断された場合はその限りではありません。

3. 推薦合格後について

推薦受験で合格したにもかかわらず、上記2の「推薦基準」にはずれるような行動があった場合は、推薦合格を取り消される場合もあります。最後まで推薦合格者として自覚をもち、学校生活を送ってください。

5. 中学校英語スピーキングテストについて

(1) 今後の流れ

日付	対象	
11月上旬	学校	◇受験票の配布 事業所から学校へ送られます。到着次第、配布します。
11月10日(月)～	学校	◇受験案内の配布 東京都教育委員会から学校へ送られます。到着次第、配布します。
11月23日(日)	家庭	◇スピーキングテスト試験当日(13:00～15:25) <u>12:00～12:30の間に受験教室に着席</u> ・受験会場は受験票に記載されています。徒歩または公共交通機関を利用してください。自転車の利用は禁止とする。 ・試験は前半と後半に分かれており、当日受験会場で発表されます。 前半の試験であっても、後半の試験が終わるまで退出できません。 ・試験当日に欠席する場合は、 <u>保護者が11月21日(金)～11月24日(月)の期間に「保護者用マイページ」にて連絡をします。</u> <u>当日の学校への連絡は不要です。</u>
1月7日(水)	家庭	◇マイページにて結果を確認
1月19日(月)以降	学校	◇郵送された結果を確認

(2) 当日の持ち物

ア) 受験票 イ) 受験案内 ウ) 本人確認書類(生徒証・身分証明書等) エ) 筆記用具
 オ) 上履き・靴を入れる袋(必要な場合は受験票に記載)
 カ) 自習用教材(電子辞書・タブレットなどの電子機器は不可)
 ※腕時計・スマートウォッチなどは使用できません。(着用も不可)
 ※スマートフォンなどの通信機器は、持ち込まないこと。

(3) 追試験について

インフルエンザなどの学校感染症、学校保健安全法第19条による出席停止、病気による入院、交通事故などの負傷、忌引きなどのやむを得ない理由で欠席した場合、学校長の承認および保護者の申請によって、予備日に追試験を受けることができます。申請は「保護者用マイページ」で行います。

追試験は12月14日(日)実施予定です。